

量産型燃料電池バスが導入されました

東京都は、水素社会の実現に向けて、水素ステーションの整備拡大や燃料電池自動車・バスなどの普及に取り組んでおります。

このたび、量産型燃料電池バスを交通局が3両導入し、都 05-2 系統（東京駅丸の内南口～東京ビッグサイト）で3月29日より運行を開始することとしましたので、お知らせします（昨年3月から運行の2両と合わせ計5両となります。）。

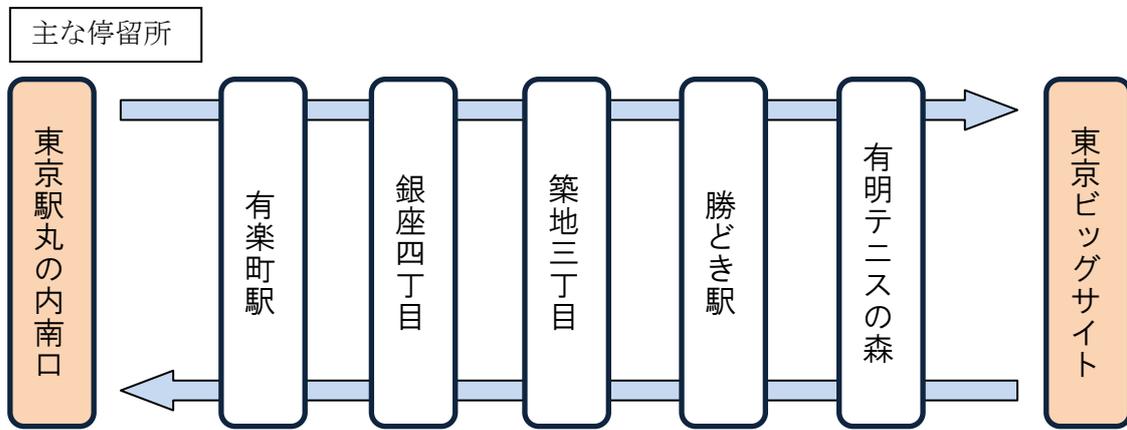
環境局では、燃料電池バスについて2020年までに都内で100両以上の普及を目指しており、「燃料電池バス導入促進事業」の着実な実施及び水素ステーションの整備促進によりバス事業者の取組を後押ししています。



今回導入の車両



昨年導入の車両



本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。
「カテゴリー：環境 プロジェクト名：水素エネルギー利活用の促進」

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。
「スマートシティ 政策の柱1 スマートエネルギー都市」

【問い合わせ先】

(燃料電池バスの運行に関すること)
都営交通お客様センター

03-3816-5700 (9:00~20:00 年中無休)